

令和2年度 芸術（音楽）

教科	芸術	科目	音楽Ⅲ	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	音楽Ⅲ 教育出版						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・「歌うこと」と「楽器を演奏すること」を中心に、「音楽を創ること」、「音楽を聴くこと」を交えて1年間通して様々なアンサンブルについて学習します。
- ・学習の到達度は、練習記録レポートや演奏会での発表で見ます。
- ・音楽は音で表現する芸術です。仲間とともに実際に音を合わせ、発表することで音は高められ、そうして感性が豊かになります。
- ・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

2 学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解をさらに深める。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a: 音楽への関心・意欲・態度	b: 音楽表現の創意工夫	c: 音楽表現の技能	d: 鑑賞の能力
観 点 の 趣 旨	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創造、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するかについて表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評 価 方 法	観察 ノート	観察 ノート	演奏の聴取 作品 相互評価	観察 ノート、レポート
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学 期	題 材 名	学 習 内 容	主 な 評 価 の 観 点				題 材 の 評 価 規 準	評 価 方 法
			a	b	c	d		
1 学 期	ミュージカルに挑戦！	<p>【合唱・器楽】</p> <p>キャッツより オーヴァーチュア ジェルクルキャッツ ガンビーキャッツ スキンプルジャンクス メモリー 猫にごあいさつ</p> <p>【鑑賞】</p> <p>キャッツ、他</p>	○	○	○	○	<p>a: 総合芸術であるオペラやミュージカルの特徴に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 場面を音楽で作り上げることを知覚し、音楽が生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように演奏するか、表現意図をもっている。また、コスチューム等を工夫し、アイデアを出し合いながら、協力して舞台を作り上げている。</p> <p>c: 表現したいことを伝えるための演奏の技能を身に付けている。</p> <p>d: 声や楽器の音色と表現上の効果との関わりを知覚、感受し、アリアやミュージカルナンバーの演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、オペラやミュージカルに対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。</p>	<p>観察</p> <p>レポート</p> <p>演奏の聴取</p>
2 学 期	ハーモニーを奏でる喜び	<p>【合唱・器楽・創作・鑑賞】</p>	○	○	○	○	<p>a: 純正律の音色、ア・カペラ等声楽についてや、異種の楽器による合奏に関心を持ち、創作や複数のパートを合わせて演奏する学習に主体的に取り組んでいる。</p> <p>b: 目指す音楽を表現するために声や楽器の音色を選び、音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。</p> <p>c: 意図した音楽を表現する技能を身に付け、楽曲に於ける自分のパートの役割を意識し、創造的に表している。</p> <p>d: 作曲者の意図を知覚し、その表現を感受しながら、よさを創造的に味わって聴いている。</p>	<p>観察</p> <p>レポート</p> <p>演奏の聴取</p>

